



JA筑紫の 自己改革

JA筑紫は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として自己改革に取り組んでいます。これからも、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さまとの対話を大切にしながら、総合事業の強みを活かして、「地域に必要とされるJA」であり続けます。

SDGs

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



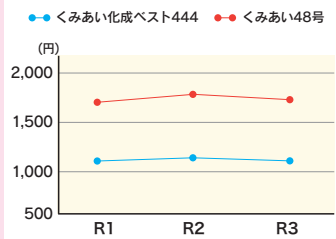
生産支援

資材価格の低減

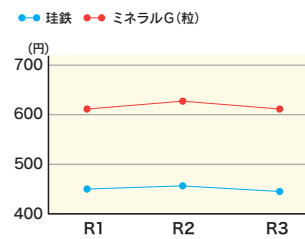
予約注文による生産資材の価格低減に取り組みました。



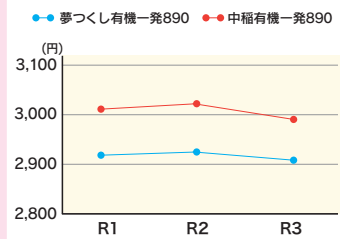
麦肥料価格推移 (税抜)



土壌改良材肥料価格推移 (税抜)



水稲肥料価格推移 (税抜)



提案型の営農指導

各種講習会の実施や、TACによるケースに応じた営農指導を行っています。また、部会による安全で作業効率のよいヘリ防除を推進し実施しました。



農業人材の育成

新規就農者や農業後継者の育成を目的に、平成23年から「ちくし農業塾」を開講。修了生はゆめ畑の出荷者や生産部会の部会員として活躍しています。



部会としての活動強化

各部会で情報の共有や規格の統一を行い、品質の向上を図りました。



(株)JAアグリサポート筑紫



後継者不足や高齢化などの課題に対して農作業を受託し、地域農業の維持・発展に取り組んでいます。



農産物品評会の開催



品質や生産者の意識向上を図るため、農産物品評会を実施しました。



販売支援

WCS用稲の取り組み



耕畜連携による自給飼料の安定供給に向けWCS用稲の栽培の振興に努めています。



集荷場の整備



農業生産の拡大を図るため集荷場の作業場面積を約2倍に広げ、大型の冷蔵庫の増設や休憩室の設置など効率的な作業場を完備しました。



ふるさと納税の返礼品

JA筑紫の農畜産物は、地域を応援する方々にふるさと納税の返礼品として喜ばれています。



ゆめ畑5店舗体制

出荷者と消費者の交流の場として管内5市で農産物直売所ゆめ畑を運営しています。



農業所得の向上



新しい作付品目への誘導や農産物の販路拡大に積極的に取り組み、農業所得の向上を目指しています。



ゆめ畑5店舗

大野城店・太宰府店・筑紫野店・春日店・那珂川店

新型コロナウイルス関連

経営継続補助金申請



感染拡大防止に取り組みながら農業を持続できるよう申請を取りまとめ、地域を支える農業者の経営継続を支援しました。

一次受付

(令和2年6月29日～令和2年7月29日)

申請補助件数

53件

二次受付

(令和2年10月19日～令和2年11月19日)

申請補助件数

33件

「職場に花を」運動



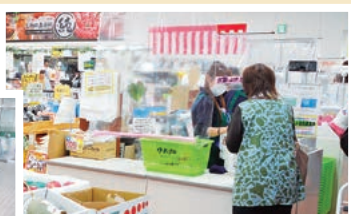
各種イベント・催事等の開催が中止・縮小となり需要が減少している花きの消費拡大を図るため、毎週異なるアレンジメントを管内店舗に展示。生産者の経営安定や経営継続を後押ししました。



本店・支店・事業所の対策



常に安心してご利用いただけるよう感染防止を徹底しています。



職員のスキルアップ



営業時間の短縮や渉外活動の自粛、各種研修会の中止や延期などが続く中、時間の有効活用として、コロナ収束後の業務に役立てようと研修会を実施しました。



ふれあい活動

店舗運営委員会の開催



組合員の意思反映を目的に、各支店に店舗運営委員会を設置しています。

女性部活動



地産地消の促進や食の安全を伝えるため料理教室等を行いました。



子ども料理教室

青壮年部活動



農業を次世代に伝えるため、学習田にて食農体験授業を行いました。



稲刈り

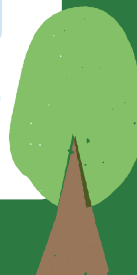
コロナに負けるな！ 頑張る高校生応援プロジェクト



新型コロナウイルス感染拡大による影響で、管内の高校でも各行事の自粛が求められる中、勉強や部活動等に励む高校生を地域のJAとして応援しました。



高校へ商品券寄付



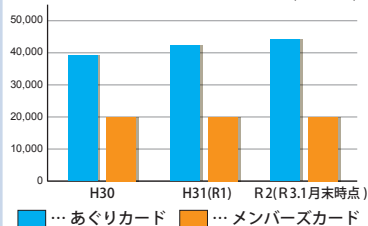
総合ポイント制度



JA事業のご利用に応じたポイントをお付けし、還元を行っています。

メンバーズカード・
あぐりカード会員数

(単位:人)



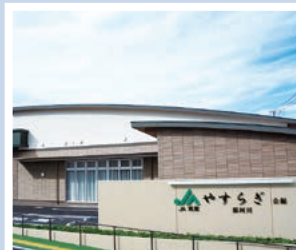
やすらぎ会館



葬儀のお世話だけでなく、ご相談にも積極的に寄り添い、細やかな心配りで真心こめてお手伝いいたします。



やすらぎ会館 二日市斎場



やすらぎ会館 那珂川斎場

農機センター



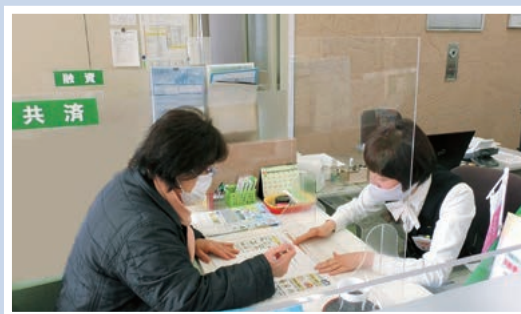
生産作物に適合した農機具機種種の提案とアフターサービスの充実に努めています。



金融機関



貯金・共済・融資をはじめ、地域に選ばれる金融機関を目指し組合員や利用者の利便性向上の取り組みを行っています。



JA筑紫では、中期3カ年計画の着実な実現を念頭に、これまでも、自己改革を持続的に取り組んできました。JA筑紫が合併以来、組合員や地域の方々とともに事業を継続してきたこと、それこそが「自己改革」そのものです。これからも、地域に必要とされるJAであり続けるため、自己改革に取り組んでまいります。

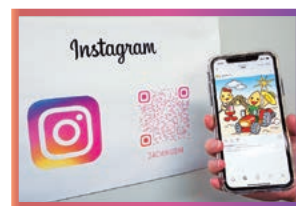
詳しい情報はホームページにて。
パソコン・スマートフォン検索！

JA筑紫

検索

Instagram

Instagram



Instagram
では旬の情報を
お届け！

